

# 「人工股関節全置換術(THA)前方切開」を受けられる方へ 入院から退院までの予定表

この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の患者さんの入院前の身体能力、体調等により、手術後の経過はそれぞれ異なります。この表より達成度が遅れると、治りが悪いということではないことをご了承ください。なお、わからないことがありましたら遠慮なくスタッフにご相談ください。

2014.4改正

様

性別: 男性・女性

ID:

主治医

	月 日	月 日	月 日(手術当日)	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日		
	入院が決まったら	手術前日 入院	手術前	手術後	1日後	2日後	3日後	4~6日後	7日目	12日目	14日目	15日目~	
普通の経過	手術に対する心身の準備を整えます		脱臼をおこさないよう注意して過ごします 車椅子移動ができる		歩行器練習ができる			杖歩行ができる 日常生活の注意点を理解でき		退院			
診察 リハビリ	理学療法士の診察があります 麻酔科医師の診察があります。 入院中は水曜日の朝8時から医師の回診があります。		手術予定時間 ( : ) 時間は前後します。ご了承ください。 ご家族の方は( : )までにお越し下さい。		リハビリ訓練を始めます。 介助にて車椅子に乗車します。		平行棒・歩行器での歩行訓練開始します。		7日目頃より杖での歩行訓練・階段昇降訓練を開始します。 日常生活訓練(入浴・靴下の着脱)を開始します。				
処置 投薬 治療	水虫、湿疹、傷などのある方は、医師・看護師にご相談ください。 当院や他の病院で処方されている薬剤を入院時にすべて持参してください。		入浴・洗髪をすませてから入院して下さい。 手術が午前中の方は前日の夕方、手術が午後の方は当日に必要ながあれば足の毛を剃ります。 8時頃から点滴胃を保護する注射をします。 持参された薬剤を確認します。当院で扱っていない場合は内容を変更することがあります。		手術した足には包帯が巻かれています。 熱や血圧測定、痛みの程度を聞きます。 腰に痛み止めの管が入っています。 翌朝までモニターをつけます。 手術していない方の足に弾性ストッキングを履きます。 手術した足には包帯をします。 食事が7割くらい食べられれば点滴は中止です。		ガーゼ交換 適宜ガーゼ交換します。傷の具合で防水性のフィルムに交換します。 お薬を自分で管理していただきます。		弾性ストッキングは退院まで履きます。 レントゲン 採血		抜糸		
説明 指導	足に傷をつけないように気を付けましょう。 禁煙して下さい。		薬剤師が手術前後の点滴について説明します。(日程は前後します) 看護師が手術について説明します。		手術着を配りますので8時頃までに着替えてください。 お化粧はしないで下さい。 手術前に排尿をすませT字帯を履きます。		医師が手術後の説明をします。 痛み止めの使い方を説明します。 傷の具合で病室や病棟が変わっていただくことがあります。		薬剤師が注射薬の副作用や痛み止めの効き具合を確認します。 看護師が退院してからの日常生活について説明します(入浴方法・脱臼しない姿勢・靴下のはき方など)				
安静 移動	主治医の指示に従ってください。		ベッド上安静 寝返りは看護師が介助します。		ご自分での移動は、足に力が入らないのでお止めください。 ベッドから降りる時は看護師が付き添います。		痛みやリハビリの進み具合で車椅子から歩行器になります。		訓練室で可能になれば、歩行器から杖になります。				
トイレ	便秘気味の時は、相談してください。		尿管が入っています。		尿管が抜けたら、車椅子や歩行器、杖でトイレに行けます。								
食事	普通の食事です。		栄養士が病室に伺います。 午後9時以降禁食です。飲水は麻酔科指示に従って下さい。(歯磨きやうがいはいはできます)		おなかが動き出したら飲水できます。(状態によりロロミがつきます)		術後の状態にあったお食事をご提供します。食べられない方は看護師・栄養士にお知らせください。						
入浴	毎日入浴してください。衣類も毎日取り替えて下さい。		入浴できません。		看護師がお手伝いします。 ガーゼを防水性のフィルムで保護しシャワーに入れます。出来ないところは介助します。 入浴できない日は看護師が体拭きをします。		入浴する方法をご説明します。		抜糸翌日から入浴できます				